



Opificio della Rosa

📍 Italy

👤 **Umberto Giovannini** / Director

🌐 <http://www.opificiodellarosa.org/en/index-uk.html>

✉ info@opificiodellarosa.org

Opificio della Rosa は、環境に優しい技法に特化し、イタリア、Montefiore Conca にある中世に建てられた城の中の版画工房です。木版、活版、ビュラン、有害な薬品を用いないエッチングなど、様々な技法が学べます。

プロから一般向けにプログラムを公募しており、夏には海外の美術大学との連携ワークショップが開催され、1-2週間、専門家の指導を受けながら滞在制作ができます。また新しく始まった Un Castello per le Arti (アートと城) プロジェクトは、現代美術、パフォーマンス、工芸を横断的につなげる試みを行っています。プロジェクトベースのレジデンスや展覧会も受付けており、城内にゲストハウスがあります。

尚、レジデンスは5月、6月、9月に実施します。



Strzeminski Academy of Fine Arts

📍 Poland

👤 **Dariusz Kaca** / Professor, Head of Woodcut Techniques and Artistic Book Studio

🌐 <http://int.asp.lodz.pl/academy>

✉ dariusz.kaca@asp.lodz.pl

ポーランド、Strzeminski Academy グラフィック・絵画学科の版画工房。凸版の表現技法を学ぶことができ、また、リノカット、木版（水性を含む）、石膏プリント、エッチング、混合技法の制作もできます。

2008年に教育プログラムがイノベーションされ、アーティスト・ブックなどの製本も学べるようになりました。過去5年間でポーランドを含むヨーロッパから学生70名が卒業しました。イタリア、ベルギー、イスラエル、エジプト、日本から10名の留学生を受け入れました。それぞれ興味深い作品制作に取り組みました。



Akademia Sztuk Pięknych
im. Władysława Strzemińskiego w Łodzi



Glasgow Print Studio

📍 UK

👤 **Elsbeth Lamb** / Member and previous Board Member

🌐 <http://www.gpsart.co.uk>

✉ lambbo@btinternet.com

Glasgow Print Studio は、アーティスト経営のファインアート版画工房として、1972年に設立。現在は、国際的にも開かれた工房として、現代表現や前衛版画を奨励し、アーティストの支援、展覧会、教育、作品の保護などに力を入れています。

グラスゴーはスコットランドの独特な景色と商業で栄えた街です。その文化の中心に Trongate 103 アートセンターがあり、本工房はその中の3つのフロアに、ワークショップ、ギャラリー、教室を持ちます。

公開ワークショップは、本工房の中心となるプログラムで、子供、家族連れでも参加できるように、幅広い年齢や経験に応じた、様々なプログラムが開催されています。プロのアーティストを対象にした、出版事業、共同企画、レジデンスも積極的に行っています。

Glasgow Print Studio

gallery | workshop | learning



East London Printmakers

📍 UK

👤 **Dolores (Bunny) de Sade** / Chairperson

🌐 www.eastlondonprintmakers.co.uk

✉ doloresbunny@gmail.com

East London Printmakers は自主経営、会員制の版画工房で、プロフェッショナルな制作環境を提供しています。豊富な設備でアーティストの活動を支援、グループ展も企画されます。メンバーによる公開ワークショップ、レジデンス・アーティストの受け入れ、地域交流も積極的に行い、クリエイティブな空間づくりに努めています。

1998年、非営利ボランティア組織として設立。30人でスタジオを管理し、会員は250人。毎年1000人以上の人が訪れます。



EAST LONDON PRINTMAKERS



Project "20 Coastal Stations"

📍 Norway

👤 **Karen Helga Maurstig** / Artist / Printmaker / Coordinator

👤 **Elisabet Alsos Strand** / Artist / Printmaker / Coordinator

🌐 <http://www.elisabet.no/>

🌐 <http://maurstig.com/>

🌐 <http://www.nkdale.no/>

✉ karenhelga.maurstig@gmail.com

20 Coastal Stations は、ノルウェーの版画家、Elisabet Alsos Strand と Karen Helga Maurstig によるプロジェクトです。現在、北欧と日本人作家による合同木版画展を企画しています。本企画は、Dale にある The Nordic Artists' Centre – NKD in Sogn og Fjordane County (西ノルウェー) と Nordland Kultursenter in Nordland County (北ノルウェー) の 2ヶ所のレジデンスの協力を得ながら、また The Sogn og Fjordane 美術館の助成を得ています。今後、Nordland では、地元出身者と海外のプリンターのコラボレーションが行われる予定です。



Oxford Brookes Printmaking Studio

📍 UK

👤 **Ruth Miller** / Technical Specialist in Book Arts

👤 **Laura Boswell** / Associate Lecturer

🌐 <http://www.brookes.ac.uk/>

🌐 <http://arts.brookes.ac.uk/facilities/index.html>

✉ rcmillar@brookes.ac.uk

Oxford Brookes 大学美術学科の版画工房は、エッチング（銅版画からフォトポリマー）、ドライポイント、スクリーンプリント、活版、デジタルプリント、製本などの設備を備えています。大学収蔵のアーティストブックは常時閲覧ができます。キャンパスはオックスフォード市の中心地から、バスに乗ってわずかな距離にあります。（徒歩の場合は 30 分）



OXFORD
BROOKES
UNIVERSITY



北村木版画工房

📍 日本

👤 北村 昇一 / 主宰

✉ show.1-k@nifty.com

当 工房では、水性木版の彫り、摺り、道具のメンテナンス等の技術指導を受けながら作品制作が出来ます。A4サイズ位の作品制作なら、最大6名まで同時に作業出来ます。個人のレベル、希望に合わせて様々な内容、期間を設定出来ます。工房にはゲストルームが1部屋あり、宿泊することも可能です。木版による作品制作依頼にも対応いたします。



フジグラフィックス版画工房

📍 日本

👤 楚山 俊雄 / 代表

👤 楚山 哲雄 / マスタープリンター

🌐 <http://www.fujigraphics.co.jp>

✉ info@fujigraphics.co.jp

フ ジグラフィックス版画工房はリトグラフ・銅版画・シルクスクリーンのプリントスタジオとして、1983年東京の下町・入谷にて二人のプリンターによってスタートしました。1995年には埼玉の草加に大型版画のできる設備を導入、本格的なプリントスタジオとして、より一層アーティストの要望にお応え出来る様になりました。

当工房は基本的にはエディションプリント、コラボレーションプリントの制作工房ですが、スタジオのレンタル、ワークショップ、工房見学、版画体験もでき、教育にも力を入れています。昨今、アートのボーダレスのなかにあって私達プリンターも様々な人たちとの交流を通して新たなプリントアートを捉えようと考えています。





Donkey Mill Art Center

📍 USA

👤 **Hiroki Morinoue** / Artistic Director

🌐 www.donkeymillartcenter.org

✉ hmorinoue@hawaii.rr.com

The Donkey Mill は、非営利団体として歴史ある Donkey Mill Art Center の中にあり、大人と若者への美術教育に力を入れています。アートセンターは、ハワイ・ビッグアイランド、Mamalahoa Kona Heritage Corridor ストリート沿いにあり、近くにはホルアロアのアーティストコミュニティもあります。

美術教育を通して、年齢や職種にかかわらず、人々の暮らしを豊かにすることをミッションとしています。教室、ワークショップ、地域活動、芸術・文化のイベント企画、展覧会を通して、地域の人々の文化的自己啓発に寄与したいと願っています。

Art is life. Life is art.
DonkeyMill
ArtCenter



Constellation Studios

📍 USA

👤 **Karen Kunc** / Director / Owner

👤 **Kathy Puzey** / Associate

🌐 www.constellation-studios.net

✉ hello@constellation-studios.net

Constellation Studios はアメリカ、ネブラスカ、リンコルンの版画工房。アーティストにクリエイティブな環境を提供しています。プロフェッショナルな工房として、教育活動にも力を入れ、伝統と現代が融合する新しい表現に挑戦しています。

国際的に活躍する版画アーティスト、カレン・クンツによって、本工房は運営されています。凸版、エッチング、活版、紙漉き、製本などの制作が可能です。

工房は再開発が進むネブラスカ・リンコルンの東の端にあります。会員の呼びかけと共に、ワークショップ、レジデンス、インターンシップ、壁画プロジェクトへの参加の機会を提供しています。



constellation
STUDIOS



Melbourne Printmaking

(Victorian College of the Arts/University of Melbourne)

📍 Australia

👤 **Neil Malone** / Lecturer

👤 **Julie Irving** / Lecturer

👤 **Adrian Kellet** / Workshop Manager/ Senior Technician

✉ nmalone@unimelb.edu.au

🌐 <http://vca.unimelb.edu.au/art>



メルボルン大学 VCA 校、Drawing and Printmedia 学科の版画スタジオは、近くに National Gallery of Victoria、Royal Botanic Garden があり、有名なギャラリーが集まる、メルボルンアート地区の中心にあります。学部・修士のコースがあり、リトグラフ、インタリオ、凸版を専門とし、デジタル・メディアを扱う設備もあります。現在、新しいスクリーンプリントの工房を建設中です。外部の大学版画コースを修了した経験者を対象に、ワークショップを提供しています。滞在制作やリサーチプロジェクトも可能です。問い合わせは、Department of Drawing and Printmedia, Faculty of the VCA and MCM, University of Melbourne まで。



Whitman College Mokuhanga Center

📍 USA.

👤 **Keiko Hara** / Program Director

✉ keikohara@gmail.com

Whitman College に新しく併設される木版画センターは、アーティスト、研究者、学生を対象に、木版画の伝統技法と現代表現を研鑽できる場所を目指します。本センターの創設には、2014年2月～4月に Whitman College で開催された展覧会、「Abstract American Mokuhanga」が契機となりました。アジア研究科の代表、Akira Takemoto 教授と、Art Emerita の Keiko Hara 教授によるキュレーションで、17名の木版画作家が出展し、浮世絵の版画技法を現代に読み替えた、新しい表現を提示しました。展覧会の成功は、本センターの設立につながり、今後は、ワークショップ、レジデンス、ツアー、展覧会などの企画を行い、版画におけるファインアート教育と日本の伝統技法の普及に努めます。



VCA
Victorian College
of the Arts





Amsterdams Grafisch Atelier

📍 The Netherlands

👤 **Kristien van den Oever** / Managing Director

🌐 amsterdamsgrafischatelier.nl

✉ kristien@amsterdamsgrafischatelier.nl

1958年に創立した Amsterdam Graphic Atelier(AGA)は、オランダで最も古いグラフィックアトリエとして知られています。シルクスクリーン、エッチング、リトグラフ、凸版、ファインアート・プリント、暗室、ストップモーションなど、全ての版種を網羅し、組み合わせが可能です。テクニカルアドバイスも受けられ、マスタークラスのワークショップも定期的に開催されます。薬品処理を用いない工房として知られ、毎年200名以上のアーティストやデザイナーがオランダ国内外から訪れています。

制作だけでなく、知的交流の場所としても知られており、シンポジウム、国際交流、展覧会、学術研究も行われます。またホームメイドの絵具用の植物を栽培し、それを実験的に制作にも使っています。レジデンス・スタジオも2つあり、国際的に活躍するアーティストを受け入れています。



Frans Masereel Centrum

📍 Belgium

👤 **Sofie Dederen** / Director

🌐 www.fransmasereelcentrum.be

✉ sofie.dederen@cjsm.vlaanderen.be

Frans Masereel Centrumは1972年に設立。グラフィックとアートの関係性をテーマに、グラフィック・デザイナー、アーティスト、批評家を対象に、インタリオ、凸版、スクリーンプリント、リトグラフのレジデンスや工房施設を提供しています。ワークショップでは、特に身体性を重視した、製作の機会を提供しています。2014年度は、グラフィックのラボとして、Frans Masereel Centrumはグラフィックデザインの可能性を追求し、再定義を試みています。また、ここでは、社会とアーティストと作品をつなげる役割を担っています。





druckstelle

📍 Germany

👤 **Eva Pietzcker** / Director

🌐 <http://www.druckstelle.info/en/index.htm>

🏠 ルリンにある版画工房 druckstelle は、版画家 Eva Pietzcker のスタジオで、主に日本の水性木版画による制作を行っています。druckstelle は、日本の水性木版画、化学薬品を用いないエッチング、写真製版からより発展的なスクリーンプリントなどの、ワークショップや個人レッスンを行っています。スタジオでは、効率のよい制作方法、環境に優しい素材の使用、高価な設備に頼らないことを心がけています。

druckstelle



Jan van Eyck Academie – Charles Nypels Lab

📍 The Netherlands

👤 **Jo Frenken** / Head

🌐 <http://www.janvaneyck.nl>

✉ jo.frenken@janvaneyck.nl

The Charles Nypels Lab は、Van Eyck アカデミーの、デザインの伝統と深い関わりがある版画工房です。アーティスト、文筆家、デザイナー、写真家、詩人、科学者、エッセイストを受け入れ、プリント制作を支援します。凸版（活版、木版、リノカット）やスクリーンプリント（シルク、リソグラフィー）の設備があり、制作から仕上げまで、実験的な制作やエディション作りができます。出版事業にも協力し、編集、翻訳、紙選び、製本まで専門的なサポートが受けられます。本工房の特長は、様々な専門家とパートナーシップを組み、横断的なものづくりが可能です。



**VAN
EYCK**



MI-LAB / Nagasawa Art Park

📍 日本

👤 門田 けい子 / プログラムディレクター

🌐 <http://endeavor.or.jp/mi-lab/jp/>

🌐 <http://www.endeavor.or.jp/nap/index.html>

✉ infodesk@endeavor.or.jp

玉 際木版画ラボは、2011年に産業人文学研究所の傘下で、水性木版画技法の海外普及を目指し、山梨県富士河口湖町にて、水性木版画のレジデンス・スタジオを開所。主な活動として1997年淡路島旧津名町でのアーティスト・イン・レジデンスプログラムを継承し、海外の版画研究者を対象に、基本指導、アドバンス、ミッドキャリアー、リサーチプログラム、夏のワークショップなどを実施しています。東京にオルタナティブスペースも持ち、国内の若い版画家の人材育成活動も行っています。

MI-LABは、日本の庭に囲まれた日本家屋を使ったレジデンスで、富士山の麓にあり、近くには河口湖があります。自然豊かな環境の中で滞在制作ができます。都心からのアクセスがよく、高速バスで2時間以内の距離にあります。

